# 週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.05.14～05.18

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます

＊記事は東京発行・最終版

## CHINA

### 5月14日（月）

**■日中韓ＦＴＡ、年内交渉入り**
**即時交渉入りは見送り**

野田佳彦首相、中国・温家宝首相、韓国・李明博大統領は、日中韓３カ国のＦＴＡ締結へ年内の交渉開始で合意した。前向きな日中に、韓国は米国とのＦＴＡ反対論を抱え慎重だった。（時事＝２面）

**■超大型ホイール部品で新工場**
**トピー工業／10月稼働**

トピー工業は、鉱山向けのダンプトラック用超大型ホイールの部品を生産販売する100％出資子会社「天津トピー機械」を５月中にも設立する。新工場を建設し、10月に稼働する予定。（８面）

### 5月15日（火）

**■日産、中国シェア10％狙う**
**2500万台市場に／ゴーン社長**

日産自動車のカルロス・ゴーン社長は、中国で今後も堅調な自動車需要の伸びるとし「10年後には2500万台強の市場規模になる」と予想。「最低10％のシェアを取りたい」と表明した。（５面）

ゴーン日産社長（横浜の本社）

「日韓経済人会議」では、経済連携を推進する共同声明が採択された（16－17日＝大阪国際会議場）

**■昭和電線、天津に新工場**
**荒引線、年６万㌧**

昭和電線ホールディングスは、天津に新工場を建設する。合弁会社を設立。2014年度に銅量で年６万㌧を計画。浙江省の合弁工場と合わせて12万㌧規模の荒引線製造ラインを整える。（８面）

**■フィルムレジスト、中国で生産**
**旭化成イーマテリアルズ**

旭化成イーマテリアルズは、スマートフォンなど情報電子機器向けプリント配線板の回路形成に使う電子材料、感光性ドライフィルムレジストの生産拠点を中国に新設する。（10面）

**■コンビニ、中国に持ち株会社**
**セブン・ローソン／意思決定を迅速化**

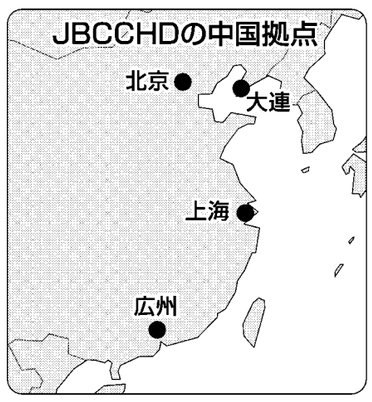
コンビニ大手が、相次ぎ中国での組織再編。セブン＆アイＨＤは年内にコンビニとスーパーを傘下に持つ持ち株会社を設置。ローソンは５月、上海に持ち株会社を設立。意思決定を迅速化。（13面）

**■栃木県が「売り込み隊」**
**上海に派遣／県産の加工食品**

栃木県は、県産の加工食品の海外販路開拓を積極化する。まず2012年度は上海をターゲットに見込む。食品加工業者から「売り込み隊」を募り派遣、上海のバイヤーを県に招待する。（20面）

**■ＪＢＣＣ、中国でクラウド**
**現地ＤＣと今秋／日系の流通・金融業**

ＪＢＣＣホールディングスは、中国でクラウドコンピューティング事業に乗り出す。現地のＤＣ事業者と交渉。日系の流通業や金融機関向け。米ＩＢＭのＯＳを活用、秋にも始める。（９面）




### 5月16日（水）

**■バレル研磨機、中国に生産委託**
**低価格機／タイ・中国に販社**

チップトンは、バレル研磨機の海外販売を強化する。中国のバレル研磨機メーカーに生産委託、約５割減の100万－300万円程度と低価格機種を発売。タイと中国に販売子会社を設立する。（７面）

**■中央紙器、東莞に新工場**
**段ボール／現地企業向けも**

中央紙器工業は、７月に広東省東莞市に段ボールの製造工場を稼働する。中国での製造拠点は２カ所目となる。深圳工場は輸出に限られていたが、新工場では現地企業向けにも生産。（15面）

**■広島県、四川省に経済事務所**
**政府との連絡・調整**

広島県は、四川省に「広島・四川経済交流事務所」を開設する。県内企業の相談窓口業務や四川省政府との連絡・調整などの業務を行う。現地日系コンサルタント会社が運営。（25面）

### 5月17日（木）

**■射出成形機、日系に照準**
**野村貿易／海天国際と提携拡大**

野村貿易は、中国・海天国際と東南アジアの日系企業を狙った射出成形機の販売提携を拡大する。月内からインドネシアで協業する。６月にはフィリピンで野村が保守サービスを始める。（１面）

**■クリナップ、瀋陽でキッチン**
**積水ハウスにＯＥＭ**

クリナップは、瀋陽市でシステムキッチンの現地生産を始める。現地仕様に合わせた高級タイプのキッチンをＯＥＭ生産で供給。現地で住宅の生産工場を操業させた積水ハウスに供給する。（３面）

**■中国など３工場、製造コスト減**
**三菱化学／ポリ繊維原料**

三菱化学は、ポリエステル繊維の原料・高純度テレフタル酸の製造コストの削減を急ぐ。計画より１年早い2014年度までに中国、インドネシア、インドの３工場で削減策を完了させる。（12面）

**■車の塗装原料、倍増**
**旭化成ケミ／年２万㌧**

旭化成ケミカルズは、2015年をめどに中国でウレタン系塗料原料の年産能力を２万㌧に倍増させる。自動車などの塗料に使うウレタン系塗料原料の需要が年10％以上拡大する見込み。（12面）

**■肺線維症治療薬、秋に申請**
**ＧＮＩ／年内にも発売**

ジーエヌアイグループ（ＧＮＩ）は、中国で製品化を目指している特発性肺線維症治療薬の製造販売許可を秋口にも現地当局に申請する。試験操業を始め、許可を待って年内にも発売。（13面）

**■食材用抗菌剤で瀋陽事務所**
**イオンコーポ／食の安全性高まる**

イオンコーポレーションは、瀋陽市に駐在事務所を開設、６月から営業する。昨秋に輸出を始めた食材用除菌・抗菌剤が好調なため。富裕層で食の安全性に対する意識が高まっている。（23面）

### 5月18日（金）

**■「カブ」全量を中国で生産**
**ホンダ／50cc・100cc**

ホンダは、排気量50ccの原動機付きバイク「スーパーカブ」の全面改良に合わせて、生産拠点を国内から中国に移管する。100ccは移管を完了、シリーズ全量を中国で生産する。（５面）

**■受配電機器、中国で生産**
**日本高圧電気／海外を開拓**

日本高圧電気は、「カットアウト」と呼ぶ受配電機器の生産を中国で始めた。現地電力会社向けの試作品で、2013年の量産を目指す。電力会社が設備投資を抑える中、海外需要開拓を加速。（８面）

**■中国で昇降機の保守**
**教育センター／三菱電機ビルテクノ**

三菱電機ビルテクノサービスは、中国向け昇降機の保守サービス強化に乗り出した。現地に「中国保守教育センター」を新設し、日本からベテラン講師を派遣して保守員を育成する。（８面）

**■シームレス鋼管に反ダンピング**
**来月、官民鉄鋼対話でヤマ場**

中国が、日本製のステンレス・シームレスパイプにアンチダンピング（ＡＤ）措置の仮決定。６月11日に日中の当局による官民鉄鋼対話を開く。ＡＤ措置回避に向けてヤマ場を迎える。（11面）

**■Ｊ・フロント、中国百貨店と提携**
**「ＰＬＡＺＡ」、台湾に続き中国でも**

Ｊ・フロントリテイリングは、中国の百貨店など現地２社と事業提携で基本合意。運営ノウハウなどを供与する。雑貨店チェーン「ＰＬＡＺＡ」の台湾での展開に続いて中国本土でも展開。（13面）

**■「工銀ＪＣＢカード」発行**
**ＪＣＢ・中国工商銀行**

ＪＣＢとＪＣＢインターナショナルは、中国の大手商業銀行である中国工商銀行と提携して、現地で同行を発行主体とするＪＣＢブランドカード「工銀ＪＣＢカード」の発行を始めた。（15面）

**■上海に計量システムの新工場**
**タケモトデンキ／沿岸部の自動化需要**

タケモトデンキは、上海で産業用計量システムの新工場を稼働する。ゴムや樹脂、電池産業向けに高精度な計量システムを提案。日系メーカーをはじめ、沿岸部の自動化需要に対応。（23面）

**● ひと**

**中国勢を警戒**

「中国や台湾勢の台頭で、ノートパソコンなどは価格競争が激化」と、日本ケミコン社長の内山郁夫さんは強い危機感。前３月期はアルミ電解コンデンサーの売上高が20％減少。「汎用品と高付加価値品の両市場で優位性を確立する」と中国勢の動向に目を光らせる。（16日＝９面）

## ASIA

### 5月14日（月）

**■郵船ロジ、ミャンマー進出**
**民主化進展／新案件、相当数**

郵船ロジスティクスは、2012年度中をめどにミャンマーに進出する。民主化の進展による経済成長への期待からミャンマーの貨物は「相当多数の新しい案件が進行」している。（１面）

**■マレーシアに新キャンパス**
**九州工大／マレーシアプトラ大学内**

九州工業大学は、マレーシアのマレーシアプトラ大学内に、2013年度中をめどに九州工大の学位が取得できる新キャンパスを開校する。グローバル人材を育成するのが狙い。（18面）

### 5月15日（火）

**■カンボジア工場を核に再編**
**ミネベア／多国間分業**

ミネベアは、カンボジア工場を核に、アジア地域の生産体制を再編している。タイや中国で生産した部品をカンボジアで組み立ててモーターを製造する多国間分業を始める。（７面）

カンボジア工場では人材の高度化にも力を注ぐ（ミネベア）

**■ミクニ、インドネシア増強**
**２輪用吸気部品／３倍、年360万台**

ミクニは、インドネシアで２輪車用エンジン吸気系部品のスロットルボディー工場を増設する。2013年３月に稼働。生産能力を３倍の年360万台に。ヤマハ発動機やスズキに供給する。（３面）

**■タイ工場に遮水壁を設置**
**８月完成／ミクニ**

ミクニは、タイで４輪車用エンジン吸気系部品を生産する工場（ハイテク工業団地）のリスク対応を強化する。今後の災害リスクを考慮し、工場の敷地周辺に遮水壁を設置する。８月完成。（３面）

**■ヤマハ発、印の年産能力4.6倍**
**年280万台／南部に新工場**

ヤマハ発動機は、インドの２輪車の年産能力を2018年に4.6倍の280万台にする。南部に新工場を建設する。また、既存工場は60％増にする。普及価格帯のスクーターを拡販する。（５面）

**■高砂熱学、インドに現法**
**クリーンルームなど／設計・施工**

高砂熱学工業は、インドのベンガルールに現地法人を８月めどに設立する。日系企業や現地進出企業の工場向けに、クリーンルームなどの産業設備や環境設備の設計・施工事業を展開する。（６面）

**■新東工業、インドで生産**
**鋳造の周辺装置／調達など調査**

新東工業は、インドで鋳造ライン設備の周辺装置を生産する。現在、販売・サービスを担当するインド現地法人で、地元企業から部品、材料を調達し、組み立てられるかを探る。（７面）

**■大日本印刷、ベトナムに工場**
**シャンプー小分け袋／来春稼働**

大日本印刷は、ベトナムに日用品や食品向け軟包装の新工場を建設する。シャンプーの小分け袋や洗剤向けスタンドパウチなどを製造する。ホーチミン市近郊の工業団地に2013年４月稼働。（８面）

**■グンゼ、バングラデシュ工場**
**ミシン糸／アパレル向け**

グンゼは、バングラデシュに縫製用ミシン糸生産の合弁会社を５月中に設立。輸出加工区工業団地で、新工場を2013年７月稼働。アパレル向けのミシン糸やアクセサリーの生産から着手。（13面）

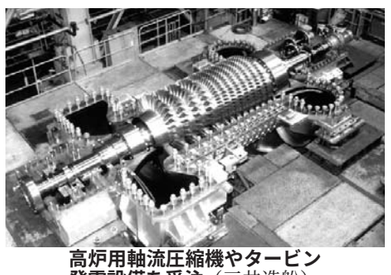
**■常陸那珂港区への寄港を再開**
**韓国・南星海運／定期コンテナ船**

韓国・南星海運は、東日本大震災以降休止していた韓国と中国を結ぶ定期コンテナ航路の茨城港常陸那珂港区への寄港を再開した。震災前と同じ、１万3007㌧のコンテナ船が週１便就航。（20面）

### 5月16日（水）

**■三井造、高炉用発電設備を受注**
**印・韓・中から計16基**

三井造船は、インドのタタスチール、韓国のポスコや現代製鉄、中国の高炉メーカーなどから高炉向け大型軸流圧縮機10基、高炉用タービン発電設備６基の計16基を受注。総額約90億円。（２面）



高炉用軸流圧縮機やタービン発電設備を受注（三井造船）

**■富士通テン、インドに新工場**
**自動車用ＡＶ機器／現地社と合弁**

富士通テンは、インドの自動車機器のＮＫミンダグループと合弁で、自動車用ＡＶ機器などの製造会社、販売会社を７月に設立する。パワール工業団地に新工場を建設する。（２面）

**■伊勢湾海運、インドネシア倉庫**
**工作機械・鋼材／日系・現地企業向け**

伊勢湾海運は、インドネシア・ブカシ県で倉庫を2013年９月に稼働させる。主に工作機械や鋼材関連などを取り扱う。日系企業だけでなく現地企業との取引も開拓する。（15面）

### 5月17日（木）

**■日韓ＦＴＡ、早期締結を**
**経済人会議が開幕**

「日韓経済人会議」が、大阪で開幕した。韓国側団長は「日本は日韓ＦＴＡの実現に向けて積極的な行動を起こし、韓国がそれに相応する努力を傾けるべきだ」と早期締結を求めた。（２面）

**■ＡＰＥＣ物流を見える化**
**欠品・過剰在庫防ぐ／経産省**

経済産業省は、ＡＰＥＣ域内で国際物流の可視化システム整備に乗り出す。６月のＡＰＥＣ貿易担当相会合での合意を目指す。流通在庫を見える化、欠品による機会損失や過剰在庫を防ぐ。（３面）

**■フィリピンで増産、リスク分散**
**群馬合金／車部品1.7倍**

群馬合金は、リスク分散の受け皿として、フィリピンで自動車用アルミダイカスト部品の生産を拡大する。生産能力を1.7倍に増強する。顧客の車部品大手が世界で安価な部品調達を加速。（５面）

**■高橋スプリング、タイ工場拡張**
**プレス加工を内製化**

高橋スプリングは、タイ・アユタヤ県にある産業用バネ製造工場を拡張し20日から稼働する。プレス加工を内製化し、バネ製造からプレス加工、組み立てまでを同工場で一貫して行う。（５面）

**■インドネシアに樹脂部品工場**
**日邦産業／電子制御・駆動系**

日邦産業は、インドネシア・ブカシ県に樹脂部品工場を2013年１月に稼働する。電子制御系や駆動系などの樹脂部品を現地の日系車・部品メーカーに供給する。同国で初の生産拠点。（５面）

**■インドネシアに現法**
**三菱商事テクノス／進出現法向け**

三菱商事テクノスは、インドネシアに現地法人を設立した。拡大する設備投資に対応。自動車・建設機械の日系メーカーに、工作機械の販売からアフターサービスまでをワンストップで。（９面）

**■韓国で薄型ディスプレーガラス**
**日本電気硝子／330億円投資**

日本電気硝子は、韓国・坡州市に薄型ディスプレー用基板ガラス製造の100％子会社を５月中に設立する。現地の同ガラス加工子会社の隣接地に、330億円を投じ溶融・成形工場を建設。（10面）

**■日本光電、海外で直販網拡大**
**医療機器／アジア・中東で子会社再編**

日本光電は、海外で直販網の拡大に乗り出す。心電計や除細動器など医療機器の需要拡大に対応するため、ドバイに販売子会社を設立、シンガポール子会社を再編して直販体制を構築。（13面）

**■北川電機、順亮電機と提携**
**医療機器向けトランス**

北川電機は、医療機器向けトランスを拡販するため、台湾の順亮電機股份有限公司と業務提携した。順亮電機の中国厦門工場を活用して、廉価なトランスを生産する。（23面）

### 5月18日（金）

**■日韓の経済連携を推進**
**経済人会議閉幕／共同声明を採択**

日韓経済人会議は、世界情勢が不安定な今こそ、両国が一層連携を深める必要があるとする共同声明を採択して閉幕した。日韓中首脳会談評価、日韓ＥＰＡ・ＦＴＡの早期締結を求めた。（３面）

> **■ 日韓経済人会議「共同声明」骨子**
> ・東日本大震災後からの復興に向け協力
> ・欧米の金融不安など安定成長への阻害要因に強い懸念
> ・日韓ＥＰＡ・ＦＴＡの締結を促す
> ・一つの経済圏形成に向けた具体的施策を推進
> ・第三国共同進出の拡大
> ・人材・文化交流の拡大
> ・第45回会議は2013年に韓国で開催

**■後付け部品でアジア参入**
**市光工業／ヴァレオと協業検討**

市光工業は、海外でディーラーオプション向け自動車用ランプの販売に乗り出す。マレーシアでＬＥＤ製品を中心に展開。トヨタや日産の販売店向けに供給する。ヴァレオとの協業も検討。（５面）

**■クラボウ、タイに最新設備**
**織物、年150万㍎**

クラボウは、タイの生産子会社に最新の生産設備を導入する。織物で年150万㍎で、洪水前とほぼ同水準になる。洪水で被災、再開したが設備の入れ替えが必要と判断した。（11面）

**■宇部興産、アジア第５工場**
**タイヤ原料／需要急増に対応**

宇部興産は、自動車タイヤ原料のポリブタジエンゴム（ＢＲ）の第５工場を2016－17年に、アジアで新設する。ＢＲのアジア需要の見通しは、2015年に30.2％増の213万7000㌧。（11面）

**■タイで電子デバイス洗浄剤**
**三洋化成／東南ア向け**

三洋化成工業は、タイの子会社でハードディスクなど電子デバイスの製造で用いる高性能洗浄剤の生産設備を稼働した。東南アジア市場向けに迅速な製品供給が可能になった。（11面）

**■太平洋セメ、150億円を投融資**
**アジアに成長基盤／中計**

太平洋セメントは、中期経営計画でアジアを中心とした海外事業の強化を鮮明にした。3年間で約150億円を投融資。東南アジアを中心に中国内陸部、インド、豪州などに事業領域を拡大。（12面）

**■ミャンマーに日本の農産物**
**Ｇ－７ＨＤ／現地社と栽培・販売**

Ｇ－７ＨＤは、ミャンマーで日本の農産物の栽培と販売に乗り出す。レタス、トマトなどのハウス栽培を目指す。現地社と合弁を設立、2013年春から出荷。富裕層を中心に販売する。（13面）

**■シャフト工場、タイに新設**
**ＹＳＫ／日系に供給**

ＹＳＫは、タイで各種機械に用いるシャフト生産工場をブラチンブリ県の「３０４工業団地」に新設する。現地進出の日系企業の間で、機械、省力化機器用途が高まると判断。（23面）

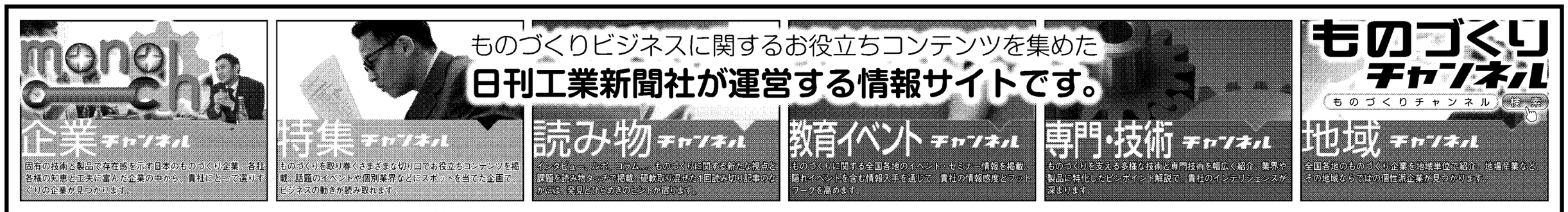
**● ひと**

**アジアで勝てる会社に**

「ミドルグレードのコスト競争力に磨きをかけてアジアで勝てる会社にしていく」と展望する新日本製鉄社長の宗岡正二さん。アジアの鉄鋼需給が緩和について、「中国の預金準備率引き下げ効果で需要は回復してくる。ただ大きく市況は上がらない」と予測。（15日＝10面）

**２匹目のどじょう**

「４月のベトナム航空訪問ではハノイ便、ホーチミン便の増便につながった」と中部経済連合会会長の三田敏雄さん。９月にはインドネシアとベトナム、ミャンマーに。「ベトナム航空は日本経由米国行きを検討中。ぜひ中部国際空港を」と２匹目のどじょうを狙う。（16日＝25面）


日刊工業新聞社　電子メディア事業室　〒103-8548　東京都中央区日本橋小網町14-1　TEL. 03-5644-7090

http://mono-ch.nikkan.co.jp/m/　　mono-ch@nikkan.co.jp